

医学部医学科

内科学講座

研究テーマ：生活習慣病における慢性腎臓病・高血圧症

キーワード：慢性腎臓病、高血圧、食塩、糖尿病、メタボリック症候群

予測される技術成果・効果：

糖尿病やメタボリック症候群の慢性腎臓病発症機構から治療法の確立を目指しています

事業化が期待できる分野：

診断マーカー
薬剤やドラッグデリバリーシステム

概要

慢性腎臓病は頻度が高い疾患であるが、特に糖尿病やメタボリック症候群において、腎内脂肪代謝異常・血圧の食塩感受性亢進が、慢性腎臓病や心血管合併症の共通機構であることが解ってきており、これらの因子に関する研究を行っています。



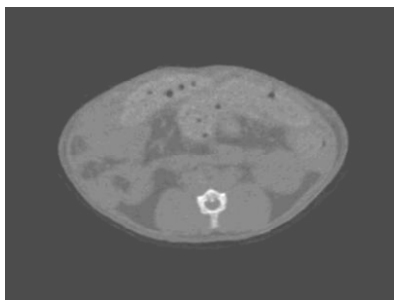
名前 うず たかし 宇津 貴
職名 講師

主な経歴：医学博士

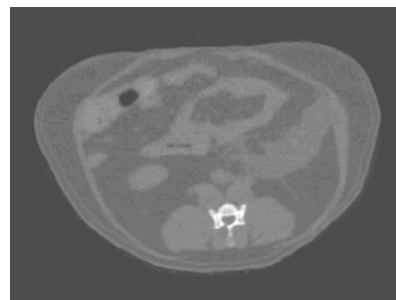
所属学会：日本内科学会、日本腎臓学会、日本糖尿病学会、日本高血圧学会、日本透析医学会、日本動脈硬化学会、国際腎臓学会、米国腎臓学会

■ 内容

慢性腎臓病は腎のみではなく、虚血性心疾患や脳血管障害などの心血管疾患のリスクを高めていることが明らかになっており、発症。進展予防が重要な課題です。我々は、メタボリック症候群において生じる腎臓の変化に注目し、標的分子や治療法の探索を行っています。下は実験モデルの1つですが、マウスを高脂肪食で飼育すると、左の正常食に比べて肥満が起り、特に内臓の脂肪沈着が顕著になります。我々は、このようなモデルを用いて、糖尿病やメタボリック症候群の共通する異常として、1) 腎内脂肪沈着が生じていること、2) 食塩負荷によって血圧が上昇することを明らかにし、これらの異常に関わる分子を探索し新たな診断法や治療法の開発を目指しています。



正常マウス



高脂肪食負荷マウス

特許・共同研究等の状況	他大学との共同研究を実施中
希望する連携形態	問わない
希望提携業種	問わない